

令和4年度事業報告

1、総括的事項

国内景気は経済活動の再開を背景に、徐々に持ち直しつつあると言われます。

新型コロナウイルスと共存する「ウイズコロナ」の生活様式が浸透する中、外出規制などでいったん抑え込まれていた消費の需要が、景気回復に伴い一気に需要を満たそうとする行動等が顕在化するとともに、政府による水際対策の緩和や、円安の追い風などもありインバウンド需要も回復しているといわれています。

企業の景況感も、原材料費の高騰や、海外景気の影響を受け大企業製造業が悪化傾向にある一方、前述の景気回復の顕在化などで、企業の景況感は改善傾向にあるとされています。

しかしながら、当センターにおきましては、会員数、事業契約金額ともコロナ以前には回復しておらず、当センターを取り巻く経営環境は依然厳しい状況となっています。

本年度も、当センターは、地域社会の一員として積極的に就業開拓活動及び普及啓発活動、安全就業、適正就業、派遣事業に取り組み、高齢者の活躍の場を提供するとともに、様々な社会活動に参加することで、生涯現役社会を目指してまいりました。

2、個別事項

(1) 会員の拡大

会員の拡大については、月1回の定例的な入会説明会や必要に応じて臨時の入会説明会を開催したほか、センターのホームページ、萩市及び阿武町の広報誌に会員募集の広告を掲載しました。又、ザ・ビッグエクストラ萩店でのパンフレット・チラシの配布や浜崎おたから伝建博物館、萩ふるさとまつり、元気もりもり祭り、手作り市場の各種イベントに参加したほか、ボランティア活動等により会員募集を行いました。

本年度も山口県シルバー人材センター連合会が行う「会員紹介報奨制度」を活用し、7名の入会がありました。今後も会員のロコミ活動などによる「会員1人1会員獲得運動」の取り組みを推進し、更なる会員拡大に努めます。

(2) 事業実績

請負・委任による受注件数は2,679件で、前年度に比べ169件減少しましたが、契約金額は1億9,710万5,028円で前年度に比べ4万5,055円の増額となりました。

職種別の実績では、建物管理が7,804万2,614円で691万8,181円の増額、草刈り作業が3,665万618円で62万7,492円の増額、屋内清掃が

2,099万7,574円で12万4,032円の増額、剪定作業が1,083万2,208円で310万7,113円の減額、農林水産作業（伐採作業、甘夏収穫作業等）が157万6,291円で190万2,034円の減額、草取り作業が721万830円で62万3,800円の減額、家事援助サービスが202万9,759円で32万8,004円の減額、駐車場管理業務が1,449万3,653円で27万6,777円の減額になりました。

一方、契約金額の事務所別の内訳では、対前年比で 萩事務所95.2%、阿武出張所101.8%、むつみ出張所111.6%、須佐出張所100.4%、田万川出張所108.4%となり萩広域全体で100%となりました。

派遣事業は、27件で63人の会員を派遣し、契約金額は4,779万1,619円で、前年度に比べ485万9,454円の減額になりました。

この結果、請負・委任事業と派遣事業の合計は2億4,489万6,647円で、前年度に比べ481万4,399円の減額になりました。

（3） 就業機会の開拓・拡大

シルバー事業の発展を図るため、会員の就業ニーズに応じた多様な就業機会を確保しつつ、高齢者にふさわしい臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な仕事を発注者より請負・委任あるいは、労働者派遣事業で引き受け、会員の希望、知識、経験等を考慮しながら、就業機会の提供と確保に努めました。

（4） 安全就業の推進

シルバー事業において「安全はすべてに優先する」を理念のもと、会員の安全就業を確保し、安心安全に就業できるよう取り組みました。

本年度は、安全パトロールの回数を増やし、剪定作業、草刈り作業、リサイクルセンター（萩）の就業状況を安全就業チェックリストにより確認を行いました。

また、派遣運転業務就業会員を対象とし、7月19日から10月11日までの間、萩自動車学校で開催された交通安全定期診断を17名が受講し、交通安全に対する意識の高揚に取り組みました。

引き続き、怪我、事故ゼロを目指し会員の皆様と共に安全就業に努めていきます。

（5） 適正就業の推進

適正就業・就業拡大委員会（委員11名）を開催し、仕事の配分調整等を行い「シルバー人材センター適正ガイドライン」に沿った事業運営の徹底を図るとともに、継続就業における長期就業の是正を図るため「適正就業に関する運用基準」に基づき、就業機会の公平化を図りました。

(6) 研修会・講習会の開催

事業の普及啓発、会員の増強、会員の技術・技能の向上を目的に、県連合会主催の高齢者活躍人材確保育成事業の家事援助おそうじ講習会を8月26日サンライフ菟において開催しました。当センター主催により家事援助サービスの就業に役に立つ料理教室を予定しましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大したため、今年度は中止しました。

(7) 労働者派遣事業の推進

会員の多様な就業機会の拡大を図るため、社員との混在就業や指揮命令下にある等請負契約に適さないものに関し労働者派遣事業で対応し、事業の適正化ならびにコンプライアンス（法令遵守）を推進しました。

シルバー派遣事業衛生委員会では、衛生委員会を3回開催しましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大したため、健康講習会、衛生委員会1回（年4回予定）は中止としました。派遣労働者会員には健康管理を図るため、健康チェック表により確認を行いました。